



南林間小だより

大和市南林間9-3-2

☎ 275-3141

9月号



夏休みが終わり、二学期がスタートしました。



コロナ禍ではありましたが、今年の夏休みはいかがでしたでしょうか。子どもたちにとっては、お家の方と一緒に時間を過ごすことが一番の思い出だと思います。たくさんのすてきな思い出を胸に、気持ちを新たにして、二学期の学習に取り組んでいってほしいと願っております。

暑さやコロナの中、少しでもすがすがしい気持ちになれるように、フェンス際に大きな花が咲くヒマワリを植えました。残念ながら、きれいに咲き誇っていたのは8月の下旬で、今は花びらが落ち、首を傾げ、茶色くなってしまっています。見た目はあまりきれいではないかもしれませんが、種を実らせ成長させるために、力を蓄えているところです。一輪のヒマワリからは、1,000粒以上の種ができることもあるそうです。この後も無事に育っていけば、10,000粒以上の種が収穫できるかもしれません。来年は、もっとたくさんの花が咲くように、また学校以外の場にも広がっていけると素敵だと思っています。



子どもたちの学びや心の成長も、ヒマワリと同じように、何倍・何十倍にも豊かになっていけるよう、職員一同力を尽くしてまいります。

9月は台風到来の時期でもあります。休校や登校時間の変更や、下校時間を早めたり遅くしたりなど、学校PSメールでご連絡することがあります。特に機種変更された場合などは、設定状況の確認をお願いいたします。

今月も、児童全員が笑顔いっぱい、楽しく過ごす学校づくりに努めてまいります。

(校長 板坂 和明)

(来年は種を蒔く時期を調整して、きれいな黄色のヒマワリを子どもたちに見てもらいたいな…と思っています。)



来年度、南林間小学校が開校されて50周年を迎えます。この節目に、これまでの歴史を振り返り、南林間小のより良い未来に向けて記念事業を行おうと、旧・現PTA役員、教職員による50周年記念実行委員会を立ち上げました。5月20日、7月21日の2回にわたり実施し、記念式典行事部、記念誌発行部、総務・記念イベント部の3つの部を中心に、来年度に向けた創立50周年記念事業を進めてまいります。また、2学期には、子どもたちにスローガンや50周年マスコットキャラクターを考えてもらおうと計画しています。



学校を支えてくれている地域の皆様などに感謝し、子どもたちの思い出になるような式典にしていきたいと思っております。

(教頭 大谷 幸司)